

特別活動全体計画

福山市立大谷台小学校

児童の実態

みんなと一緒に行動することはできるが、自ら考えて行動する力が望まれる。

仲の良い友達に対しては協力したり親切にしたりすることはできるが、誰とでも協調しつつ自律的な生活を営む実践力が望まれる。

自分の考えを理解してもらうためのコミュニケーション能力が望まれる。

学校教育目標

- 人間性豊かに生き抜く児童の育成 -

やる気・・・筋道だった考えを持ち、創造性豊かに粘り強くやり抜く子

げん気・・・持続力のある体力を持ち、気力に満ちた子

やさしい心根・・・自分をみんなを思いやり、大事にする子

特別活動の目標

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。

道徳	各教科及び外国語活動	総合的な学習の時間
特別活動の心身の調和のとれた発達と個性の伸長、自主的・実践的な態度、自己の生き方について考え、自己を生かす能力を身につけ、また、道徳的実践力が特別活動の実践において具体的な場面で生かされる。	指導の過程で自主的態度の育成と個性の伸長を図るとともに、特別活動に生かせる知識技能や態度を育てる。	具体的な学習活動を通して、豊かな人間性、社会性などを身に付けていく。また、特別活動で培った資質や能力を生きる力として根付かせていく。

特別活動の基本方針

指導者と児童、児童相互の温かい触れ合いを基盤に、望ましい集団生活の過程で、自らを抑え、協力し合い知性を磨き、粘り強くやり抜く自主的・実践的な態度を育てる。

1. なす事によって学ぶことを基本とする。
2. 一人ひとりの児童理解につとめ、児童の相互交流を深める。
3. 学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事の特質を捉え、児童の実態や発達段階を考慮し、発展的な指導・支援を行う。
4. 教科・道徳・総合的な学習の時間などの関連を図りながら指導を行う。

学年別重点目標

低学年	友達と仲良く協力して取り組む子
中学年	助け合って生活し、相手の身になって考えられる子
高学年	リーダーとしての自覚を持ち、自他の尊重のできる子

学級活動（各学級）

望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。

希望や目標をもって生きる態度の形成
基本的生活習慣の形成
望ましい人間関係の形成
当番活動等の役割と働くことの意義の理解

学校図書館の利用
心身ともに健康で安全な生活態度の形成
食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

児童会活動

学校生活の充実と向上を図る活動を行う。

児童代表委員会(3年～)
集会活動(全児童)
各委員会活動(5・6年)
各種行事(全児童)
異年齢集団による交流

クラブ活動（4年～）

同好の児童をもって組織し、異年齢集団の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を行う。

クラブの計画や運営
クラブを楽しむ
クラブの成果の発表

学校行事（全児童・学年）

学校生活に秩序と変化を与え、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行う。

儀式的行事
文化的行事
健康安全・体育的行事
遠足・集団宿泊的行事
勤労生産・奉仕的行事